実施する手術、麻酔の説明

手術方法　パイプカット手術(精管けっさつ術)
麻酔方法　局部麻酔

この手術は、今後妊娠を希望しない、男性に行う奥様の閉経までの妊娠の可能性を下げる手術である。
手術は、秀クリニック院長、高島が細心の注意を払い行うが、手術を行っても、精子が消失しないことが約１％ある。精液検査で１年間経過をみても精子が消失しないときは再手術を検討するところだが再度手術しても精子が消失する保障はなく、痛みが残る可能性があるので再手術は行わない。パイプカットの避妊はあきらめ他の避妊法を行ってください。その場合手術費用の返金は行わない。
この手術に合併し、出血、感染、疼痛が見られることがある。
術後検査で精子が見られず、完了としても、妊娠することがあるとの調査研究がある。その確率は 2000 分の１。当院でも精子の消失を確認し、手術完了としても後日妊娠した例がある(約 300 分の 1)。そのため 100%の男性側の不妊を保障するものではない。妊娠する可能性を下げる手術(妊娠しづらくする)と考えていただきたい。
術後、手術完了と説明した後でも、もしもの妊娠に際して当院は責任を負わない。
手術実施中に緊急の処置が必要な場合、適宜対応する。

手術承諾書

秀クリニック殿
　このたびはパイプカット手術を受けるにあたり、上記につき納得したので、その実施を承諾いたします。

平成　　年　　月　　日

患者氏名　　印
住所

配偶者氏名　　印